

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX623／演習 (Seminar)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	国際租税法		
担当者名 (Instructor)	浅妻 章如 (ASATSUMA AKIYUKI)		
学期 (Semester)	通年 (Full year)	単位 (Credit)	4 単位 (4 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標 (Course Objectives)

国際租税法について、Tax Notes Internationalなど、英文雑誌掲載の論文・判決等を素材としてプレゼン・討論をする。演習論文を書く。

学部レベルの国際租税法の知識だけですぐに実務で使えるわけではありませんが、英文論文・判決を読み切ったという自信を持って卒業することが就職後に生きると考えています。英語の得意不得意は本演習の遂行にあたりあまり関係ありません。

授業の内容 (Course Contents)

最初の2回で国際租税法概説講義をします。参加人数次第で方法が変わる可能性もありますが以下の内容を予定しています。

前半は、ゼミ参加者を班分けし、報告担当の班に英文素材に関する報告をしてもらい、プレゼン・議論の技術を磨くことを目指します。

後半は各自演習論文の作成を目指します。中間報告、最終報告で他のゼミ生からアドバイスを受けます。演習論文のテーマは各自が決めます。英文判決を題材とすることをお勧めします。

授業計画 (Course Schedule)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. うちあわせ&国際租税法概説講義 | 15. 演習論文素材決定報告 |
| 2. 国際租税法概説講義 | 16. 演習論文素材決定報告 |
| 3. 班報告&議論 | 17. 演習論文素材決定報告 |
| 4. 班報告&議論 | 18. 演習論文中間報告 |
| 5. 班報告&議論 | 19. 演習論文中間報告 |
| 6. 班報告&議論 | 20. 演習論文中間報告 |
| 7. 班報告&議論 | 21. 演習論文中間報告 |
| 8. 班報告&議論 | 22. 演習論文中間報告 |
| 9. 班報告&議論 | 23. 演習論文最終報告 |
| 10. 班報告&議論 | 24. 演習論文最終報告 |
| 11. 班報告&議論 | 25. 演習論文最終報告 |
| 12. 班報告&議論 | 26. 演習論文最終報告 |
| 13. 班報告&議論 | 27. 演習論文最終報告 |
| 14. 班報告&議論 | 28. 国際租税法クイズ |

準備学習 (Preparation for Class)

PCメールアドレスを準備して下さい。Lexis.comの使い方(図書館でパスワードを尋ねて下さい)を各自事前に覚えて下さい。

租税法1・租税法2の受講は必須ではありませんが、やはり租税法の講義を受講している方がゼミでの理解も深まると思います。また、本演習は会計や税務ではなく【法学】の演習であるため、会社法、行政法など、法学部生なら当然知っているべきと期待される知識を前提としています。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

プレゼンの内容(50%) / 議論における発言の頻度とその内容(50%)

テキスト (Textbooks)

中里実他編著 『租税法概説』（有斐閣 2011 978-4641131026） 演習で使う英文素材は教員の方で準備します。Lexis.comで読むことのできる資料のcitationだけ示すこともありますので、前述の通りLexis.comをえるように準備して下さい。

参考文献 (Readings)

増井良啓・宮崎裕子 『国際租税法2版』（東京大学出版会 2011 978-4-13-032364-2）

その他 (HP等) (Others(e. g. HP))

〈選考方法〉

採用人数： 10～20名

配当年次： 3～4年次

選考方法：レポート

①題目：租税法もしくは国際取引またはその両方について興味がある事

②字数：1,000～2,000字程度(ワープロが望ましい)

演習論文：実施する

注意事項 (Notice)